

製品紹介

Hug T1 施設・病院 介護向け



移乗サポートロボット Hug T1

施設・病院介護の現場において、ベッドから車椅子、車椅子からお手洗いといった座位間の移乗動作や、脱衣場での立位保持をサポートするロボットです。

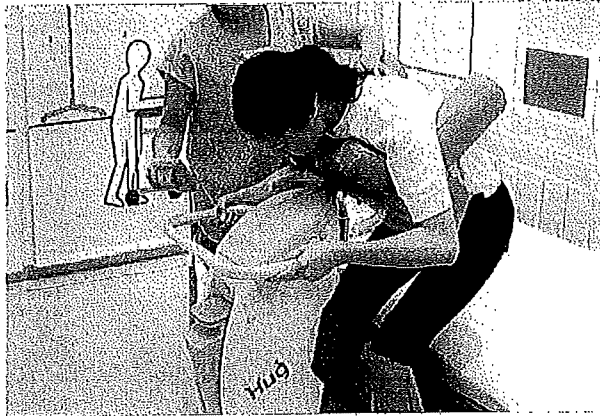
ここが新しくなりました！

- ・装置重量が従来モデルの約半分の35kg
- ・立ち上がり動作がさらに快適になりました
- ・お買い求めやすいお値段になりました

高齢者・障がい者施設・病院におススメです！

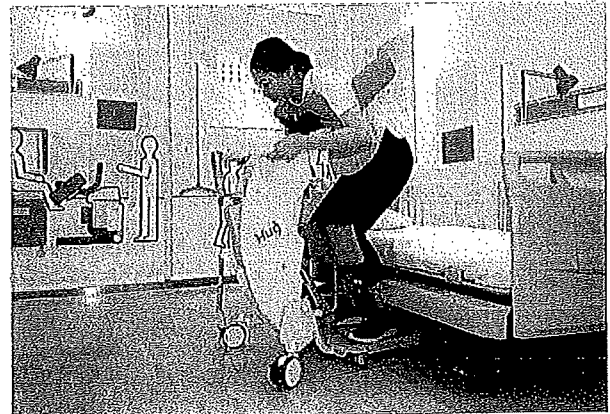
- ・幅広い体格の方に対応
- ・ワンタッチでバッテリー交換可能

◆ 移乗動作をロボットがサポート



一人で立ち上がることが難しい方用の移乗サポートロボットです。
ベッド⇄車椅子⇄お手洗いの移乗介助と立位保持を行なう事ができます。

◆ ご自身の脚力を活かした生活



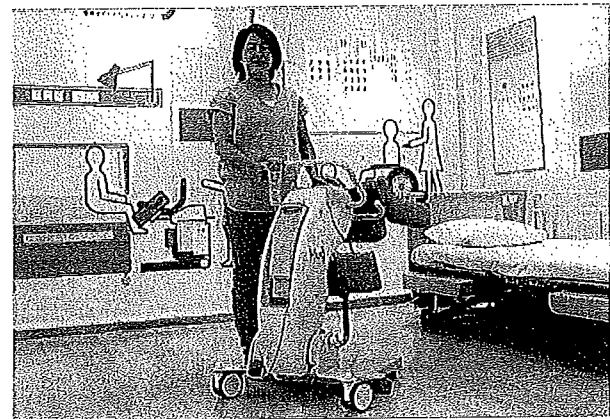
上半身をスライドしながら立ち上がりますので、重心を足の裏に乗せて気持ちよく立ち上がることができます。従来の吊り上げ式のリフトでは再現できなかった、残っている脚力を最大限に活かすことを可能にしました。

◆ 使いたいときに時間をかけずに準備が可能



スリングシートを用いませので、面倒なセッティングは不要です。
使いたいときに手間取ることなく使うことができます。

◆ 二人介助を一人介助へ



今まで二人介助で行なっていた移乗・トイレ介助が介護スタッフの方一人でできますので業務の効率化につながります。

Hug紹介動画

有効性、安全性能の検証情報

2020年1月28日
株式会社F U J I
事業開発部第2課

対象機種：T1-02

1. 有効性

被介護者に対して

- ・介護者の移乗介助に要する負担が減るため、被介護者は介護者へ気兼ねなく活動の意思を伝えることができる。
- ・移乗を気軽に行えることで趣味やレクリエーションの場への参加が増え、一日を活発的に過ごすことができる。
- ・車椅子や椅子等での座位時間が増すことで、臥位で過ごすことに対して生活不活発病の進行を防ぐことが出来る。

介護者に対して

- ・移乗介助を行う際の介護者の身体的負担が減る。
- ・移乗介助が一人でも可能となる。
- ・被介護者が介助を求めた際、すぐに対応できる。
- ・抱え上げる力作業に注力することがなくなるため、それ以外のケアに注力できる。
- ・介護職員の移乗介助動作の習熟度や年齢、性別、身体能力、疲労によらず、均一な移乗介助を提供できる。

2. 検証実施項目

社内手順に基づき、該当項目を実施

	試験項目	合・否
	動作耐久試験	合格
	走行耐久試験	合格
	静的安定性試験	合格
	静的強度試験	合格
	耐薬品試験	合格
	騒音試験	合格
	キャストブレーキ試験	合格
	リスクアセスメント	実施済

・安全規格

充電器：PSE（電気用品安全法）

アクチュエータ：CE マーク